

款	項	目	担当部局・課名	危機管理監危機管理課
9	1	1		

事業名	【備北地区消防組合】消防車両等整備事業
-----	---------------------

事業区分	継続事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」
------	------	---------------------------


節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (③負担金 (一部事務組合))	62,968	62,968	0	0	100.0%
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	

補正 区分	6月補正	12月補正	○	⑥ (①~⑤の計) →	62,968	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	0	該当/頁 250
	臨時会 補正			⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →	62,968	該当/頁 253



100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)	
--------------------------	--

歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源 内訳	62,968	0	0	35,900	0	27,068
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及び めざした目的 (具体的に)	<p>■ 事業内容：備北地区消防組合の車両更新整備及び「消防車両 (はしご車) の安全基準」に基づく、はしご付消防自動車の分解整備 (オーバーホール) の実施など</p> <p>■ 目的：計画的な車両更新や「消防車両の安全基準」に基づく分解整備 (オーバーホール) を行い、消防活動及び救急活動の更なる充実強化と災害対応への効率化を図る。</p>
----------------------------	---

事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○ 事業実績																																			
	<p>備北地区消防組合が保有する次の車両について、計画的な更新・分解整備を実施するため、負担金を支出した。</p> <p>(負担割合) 三次市：55.660% 庄原市：44.340%</p> <p>はしご付き消防自動車 (三次消防署)</p> 																																			
	<p>・負担金, 補助及び交付金 (③負担金 (一部事務組合)) 62,968,000円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>車両名</th> <th>配備地</th> <th>内容</th> <th>契約額 (千円)</th> <th>市負担額 (千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>はしご車付消防自動車</td> <td>三次消防署</td> <td>分解整備</td> <td>43,780</td> <td>24,368</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>指揮広報車</td> <td>消防本部</td> <td>更新</td> <td>5,887</td> <td>3,277</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>消防ポンプ自動車</td> <td>三和出張所</td> <td>更新</td> <td>46,970</td> <td>18,546</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>高規格救急自動車</td> <td>庄原消防署</td> <td>更新</td> <td>30,142</td> <td>16,777</td> </tr> <tr> <td colspan="5">計</td> <td>62,968</td> </tr> </tbody> </table>	No.	車両名	配備地	内容	契約額 (千円)	市負担額 (千円)	1	はしご車付消防自動車	三次消防署	分解整備	43,780	24,368	2	指揮広報車	消防本部	更新	5,887	3,277	3	消防ポンプ自動車	三和出張所	更新	46,970	18,546	4	高規格救急自動車	庄原消防署	更新	30,142	16,777	計				
No.	車両名	配備地	内容	契約額 (千円)	市負担額 (千円)																															
1	はしご車付消防自動車	三次消防署	分解整備	43,780	24,368																															
2	指揮広報車	消防本部	更新	5,887	3,277																															
3	消防ポンプ自動車	三和出張所	更新	46,970	18,546																															
4	高規格救急自動車	庄原消防署	更新	30,142	16,777																															
計					62,968																															

別添資料等	無
(事業一覧等)	<p>※ No.2~4に係る市負担金：起債 (過疎対策事業債) を充当</p> <p>No.3：備北地区消防組合において国庫補助金13,649千円を歳入</p>
成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	<p>車両の不具合等により消防・救急活動等に支障がないよう、計画的な車両更新や「消防車両の安全基準」に基づく分解整備 (オーバーホール) を行い、市民の安全・安心を確保した。</p>

款	項	目	担当部局・課名					
9	1	4	危機管理監 危機管理課					
事業名			排水ポンプ場長寿命化整備事業（上志和地）					
事業区分			新規事業 第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」					
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	委託料（①業務委託料（物件費））		17,661	11,569	0	6,092	66.0%
	②	委託料（④調査測量設計管理等委託料）		33,000	0	33,000	0	0.0%
	③						0	
	④						0	
	⑤						0	
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →		11,569	決算に関する説明書		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →			該当/頁 256		
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →		11,569	該当/頁 257		
100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）			入札により、予定した金額を下回る金額で契約したため。					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源		
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他			
令和4年度 特定財源 内訳	11,569	0	10,000		0	1,569		
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
	国庫支出金							
	県支出金	基盤整備促進事業補助金（農業水路等長寿命化・防災減災事業）						
	負担金等その他							
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	<p>■ 事業内容：上志和地排水機場のポンプ・電気設備及び除塵機の長寿命化のための機能診断・実施設計</p> <p>■ 目的：平成3年の供用開始から30年が経過したポンプ・電気設備及び除塵機等の長寿命化により、当該地域の水災害による被害軽減を図る。</p>							
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	<p>○ 事業実績</p> <p>・【繰越】委託料（①業務委託料（物件費））11,568,700円 業務内容：上志和地排水機場 機能診断・機能保全計画の策定 請負業者：アジア航測株式会社広島支店 契約期間：令和3年12月24日～令和4年12月23日</p> <p>・委託料（④調査測量設計管理等委託料）全額33,000,000円を繰越 業務内容：上志和地排水機場 実施設計業務 請負業者：アジア航測株式会社広島支店 契約期間：令和5年2月27日～令和5年9月30日</p>							
	<p>○ 事業スケジュール</p> <p>・令和3～4年度：機能診断・機能保全業務</p> <p>・令和4～5年度：実施設計</p> <p>・令和5～8年度（予定）：ポンプ設備分解整備工事，電気設備更新工事ほか</p>							
別添資料等	無							
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>上：更新する電気設備の一部 中：ポンプ設備の一部 下：除塵設備</p> <p>当該地域の水災害による被害軽減に向け、排水ポンプ場の長寿命化事業を計画的に推進した。</p>							

款	項	目	担当部局・課名	危機管理監 危機管理課
9	1	4		

事業名	流域治水事業（仮設ポンプ商用電源化）
-----	--------------------

事業区分	新規事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」
------	------	---------------------------

節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 委託料（④調査測量設計管理等委託料）	5,000	4,950	0	50	99.0%
	② 工事請負費（①工事請負費）	14,400	5,065	6,035	3,300	35.0%
	③ 備品購入費（②機械器具費）	2,083	2,083	0	0	100.0%
	④			0	0	
	⑤				0	

補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →	12,098	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正			⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	該当/頁
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →	12,098	該当/頁	257

100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）	入札により、予定した金額を下回る金額で契約したため。
-------------------------	----------------------------

歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源 内訳	12,098	0	0	12,000	0	98
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及びめざした目的（具体的に）

- 事業内容：商用電力を利用した仮設ポンプの設置・運用
- 目的：内水排水用の仮設ポンプについて、地域の消防団等でも機動的に稼働できるよう操作が簡単な商用電力を利用する方式を推進する。停電時や緊急時のバックアップとしては、排水ポンプ車や可搬型排水ポンプの有効利用を図るとともに、建設業者と発電機による仮設ポンプ設置について協定等を結ぶことにより、排水体制の重層化を図る。

事業実績

○ 事業実績
内水対策として設置する仮設ポンプのうち、排水量が少ない既設箇所及び新設箇所について、地域の消防団等でも機動的に稼働できる商用電力を利用する方式を推進した。

・委託料（④調査測量設計管理等委託料）4,950,000円
業務内容：排水水中ポンプ（商用電源）設置 測量設計業務
請負業者：株式会社タマルコンサルタント
契約期間：令和4年9月26日～令和4年12月28日

・工事請負費（①工事請負費）5,065,000円
工事内容：操作盤等設置に係る電気工事

設置箇所	契約額（円）	支出済額（円）	繰越額（円）	完了検査日	請負者
塩町	2,915,000	2,915,000	0	R5.3.24	株式会社 協和電工
下志和地町	2,695,000	0	2,695,000	R5.4.17	清政電業 株式会社
三良坂町2ヶ所	5,467,000	2,150,000	3,317,000	R5.5.10	株式会社 エーグロー
合計	11,077,000	5,065,000	6,012,000		



別添資料等
無
(事業一覧等)

・備品購入費（②機械器具費）2,083,400円
水中ポンプ5台，サンーホース5本，サクシオンホース3本，マイトクランプ8個を購入

成果/評価
* 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか

地元住民・消防団等で運用可能な商用電力を利用した排水水中ポンプの設置により、迅速で柔軟な内水排水作業の実施が可能となった。

【導入実績】

発注年度	箇所数
R3	3（小文町・下志和地町・作木町）
R4	4（塩町・下志和地町・三良坂町2ヶ所）
R5（予定）	2

款	項	目	担当部局・課名				
9	1	5	危機管理監 危機管理課				
事業名			災害用備蓄品整備事業				
事業区分			第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」				
事業区分			継続事業				
節名称			予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	①	需用費 (①消耗品費)	1,505	1,414	0	91	94.0%
	②					0	
	③					0	
	④					0	
	⑤					0	
補正 区分	6月補正	<input type="radio"/> 12月補正	⑥ (①~⑤の計) →		1,414	決算に関する説明書	
	9月補正	<input type="checkbox"/> 3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →		0	該当/頁	258
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →		1,414	該当/頁	259
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)							
歳入に関する 項目	決算額 (⑨)	特定財源内訳				一般財源	
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他		
令和4年度 特定財源 内訳	1,414	0	0	0	900	514	
財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称						
国庫支出金							
県支出金							
負担金等その他	市町村振興協会助成金 (安全・安心まちづくり事業助成金), 指定寄附金						
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	<p>■ 事業内容：三次市備蓄計画に基づく備蓄品の整備</p> <p>■ 目的：主食品や飲料水のローリングストックなど、備蓄品の計画的な整備を行う。</p>						
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○ 事業実績						
	・需用費 (①消耗品費) 1,413,007円						
	品目	単位	購入数	令和4年度末 備蓄数	目標数量	自主防災 組織保有数	
	アルファ米 (五目ご飯)	食	500	5,500	9,400	3,000	
	アルファ米 (ドライカレー)	食	1,000				
	ミネラルウォーター (500ml)	本	456	6,681	6,300	4,000	
	毛布	枚	100	2,380	3,200	1,000	
	生理用品	枚	1,720	3,200	500セット	3,000	
	液体ミルク	本	864	864	200	-	
	キューブミルク	個	1,680	1,680 (45kg)	10kg	-	
マイルット (排便収納袋)	回分	700	6,000	13,000	1,500		
別添資料等	無						
※備蓄物資は、各指定避難所・岡竹地区備蓄倉庫等へ保管							
成果/評価	* 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか						
短期間の避難生活に必要な物資等の備蓄を進め、災害発生に備えた。							

款	項	目	担当部局・課名		
9	1	5	危機管理監 危機管理課		
事業名			避難行動要支援者支援事業		
事業区分			第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」		
節名称			予算現額	決算額	
事業 (経費) 内の主 な費目	①	需用費 (④印刷製本費)	56	56	
	②	使用料及び賃借料 (⑥事務機器等借上料)	1,489	1,489	
	③				
	④				
	⑤				
補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) → 1,545		
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 → 0		
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 → 1,545		
100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)					
歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳			
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他
令和4年度 特定財源 内訳	1,545	0	0	0	1,545
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称			
	国庫支出金				
	県支出金				
	負担金等その他				
事業内容及び めざした目的 (具体的に)	■ 事業内容：避難行動要支援者名簿の管理及び名簿情報の作成，避難支援等関係者への提供 ■ 目的：災害時における避難行動要支援者の迅速・円滑な避難を図る。				
事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○ 事業実績 ・需用費 (④印刷製本費) 55,550円 封筒印刷 2,000枚 (新規対象者及び作成拒否者用) ・使用料及び賃借料 (⑥事務機器等借上料) 1,488,960円 避難行動要支援者システムリース料 124,080円/月×12ヶ月 = 1,488,960円				
	○ これまでの取組状況 ・令和3年4月 三次市避難行動要支援者名簿に関する条例 (以下「条例」という。) 施行 ・令和3年12月～ 名簿掲載対象者への通知 (9月・3月の年2回) ・令和4年3月～ 避難支援等関係者への名簿情報の提供 (5月・11月の年2回) ・随時 自主防災組織・民生委員等への制度説明，調整会議への参加				
別添資料等 無 (事業一覧等)	○ 名簿掲載状況				
	区分	R4末			
	対象者	2,486			
	名簿掲載者	2,265			
成果/評価 * 事業を執行した ことにより、どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	個別避難計画作成の基本となる情報等を取りまとめた名簿情報を作成し，避難支援等関係者 (自主防災組織・民生委員・福祉事業所など) への提供を開始した。関係者が集まる調整会議を開催し，計画作成・避難支援のための具体的な取組が始まった地域もあり，今後も丁寧な説明・支援を行っていく。				

款	項	目	担当部局・課名	危機管理監 危機管理課
9	1	5		

事業名	昭和47年災害50年防災啓発事業（大規模洪水想定訓練等）			
-----	------------------------------	--	--	--

事業区分	継続事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」
------	------	---------------------------

節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 需用費（④印刷製本費）	600	600	0	0	100.0%
	② 委託料（①業務委託料（物件費））	794	297	0	497	37.0%
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	

補正 区分	6月補正	12月補正	⑥（①～⑤の計） →	897	決算に関する説明書	
	9月補正	3月補正		⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	0	該当/頁
	臨時会 補正		⑧（⑥+⑦）事業決算合計額 →	897	該当/頁	259

100万円以上の不用額が生じた理由（該当のみ）	
-------------------------	--

歳入に関する項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源 内訳	897	0	0	0	0	897
	財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称				
	国庫支出金					
	県支出金					
	負担金等その他					

事業内容及び めざした目的 (具体的に)	<p>■ 事業内容：県と一部合同による大規模洪水想定訓練，国との合同による水防訓練，昭和47年水害のパネル展による防災啓発等の実施</p> <p>■ 目的：各種訓練を通じた災害対策本部機能及び関係機関等との連携確認，昭和47年水害の写真のパネル展示等により，市民の防災意識と市の防災対応力の向上を図る。</p>
----------------------------	---

事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状況写真/図面等	<p>○ 事業実績</p> <p>パネル展：市内5ヶ所で開催</p> <p>デジタル配信閲覧回数（3部構成/R5.8月末） 1部：965回 2部：1,079回 3部：652回</p> <p>・需用費（④印刷製本費） 599,500円</p> <p>災害写真パネル（A2サイズ・96枚）</p> <p>・委託料（①業務委託料（物件費）） 297,000円</p> <p>業務内容：三次市洪水想定訓練支援業務（訓練シナリオ・方法の提案，訓練の運営サポートなど）</p> <p>請負業者：一般財団法人 消防防災科学センター</p>
--------------------------------------	--



左：パネル展の様子
右：避難所運営訓練の様子

別添資料等 無 (事業一覧等)	
-----------------------	--

成果/評価 * 事業を執行したことにより、どのような成果や効果をもたらしたのか	<p>昭和47年7月豪雨災害の写真のデジタル配信，パネル展開催など，市民への情報発信・啓発活動を行い，災害の記憶を風化させず，災害への意識を高める一助となった。</p> <p>また，大規模洪水想定訓練・受援訓練などの各種訓練実施を通じて，国・県，自主防災組織等の関係機関との連携，実際の対応を行う際の手順や課題等を確認し，市民の防災意識と市の防災対応力の向上を図った。</p>
--	--

款	項	目	担当部局・課名	危機管理監 危機管理課
9	1	5		

事業名	自主防災組織活動支援事業
-----	--------------

事業区分	新規事業	第2節 安全で温かみと安心感のある「くらしづくり」
------	------	---------------------------

節名称		予算現額	決算額	繰越額	不用額	執行率%
事業 (経費) 内の主 な費目	① 負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費))	5,320	4,861	0	459	91.0%
	②				0	
	③				0	
	④				0	
	⑤				0	

補正 区分	6月補正	12月補正	⑥ (①~⑤の計) →	4,861	決算に関する説明書
	9月補正	3月補正	⑦その他の節の決算額 * 該当なし"0"を挿入 →	0	該当/頁 258
	臨時会 補正		⑧ (⑥+⑦) 事業決算合計額 →	4,861	該当/頁 259

100万円以上の不用額が生じた理由 (該当のみ)	
--------------------------	--

歳入に関する 項目	決算額 (⑧)	特定財源内訳				一般財源
		国庫支出金	県支出金	市債	負担金等その他	
令和4年度 特定財源 内訳	4,861	0	1,800	0	1,200	1,861
財源区分	補助金・負担金・交付金等の名称					
国庫支出金						
県支出金	避難の呼びかけ体制構築支援事業費補助金					
負担金等その他	市町村振興協会助成金 (安全・安心まちづくり事業助成金)					

事業内容及び めざした目的 (具体的に)	<p>■ 事業内容：地域防災力向上のための自主防災組織の支援，地域避難場所等の運営補助及び防災士の資格取得支援</p> <p>■ 目的：自主防災組織による防災訓練等の活動や地域避難場所等の開設・運営を支援する。また，市民啓発の人材として防災士を育成することにより，地域防災力の向上を図る。</p>
----------------------------	--

事業実績 (詳細説明) 事業一覧表/状 況写真/図面等	○ 事業実績																																										
	<p>・負担金, 補助及び交付金 (⑤補助金 (補助費)) 4,861,171円</p> <p>補助内容：防災訓練や災害図上訓練 (DIG, HUG), 地域避難場所の運営及び防災士の養成など</p> <p>各組織の補助金活用状況：別紙資料添付</p>																																										
	○ 地域別の三次市防災士ネットワーク加入状況																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>河内</th> <th>三次</th> <th>十日市</th> <th>粟屋</th> <th>川地</th> <th>青河</th> <th>酒屋</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2人</td> <td>8人</td> <td>4人</td> <td>2人</td> <td>9人</td> <td>2人</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <th>八次</th> <th>和田</th> <th>神杉</th> <th>田幸</th> <th>川西</th> <th>君田</th> <th>布野</th> </tr> <tr> <td>4人</td> <td>5人</td> <td>10人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> <td>8人</td> <td>5人</td> </tr> <tr> <th>作木</th> <th>吉舎</th> <th>三良坂</th> <th>三和</th> <th>甲奴</th> <th>合計</th> <td></td> </tr> <tr> <td>5人</td> <td>6人</td> <td>6人</td> <td>10人</td> <td>15人</td> <td>112人</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	河内	三次	十日市	粟屋	川地	青河	酒屋	2人	8人	4人	2人	9人	2人	3人	八次	和田	神杉	田幸	川西	君田	布野	4人	5人	10人	4人	4人	8人	5人	作木	吉舎	三良坂	三和	甲奴	合計		5人	6人	6人	10人	15人	112人	
河内	三次	十日市	粟屋	川地	青河	酒屋																																					
2人	8人	4人	2人	9人	2人	3人																																					
八次	和田	神杉	田幸	川西	君田	布野																																					
4人	5人	10人	4人	4人	8人	5人																																					
作木	吉舎	三良坂	三和	甲奴	合計																																						
5人	6人	6人	10人	15人	112人																																						



別添資料等	有
(事業一覧等)	

成果/評価 * 事業を執行した ことにより, どのよ うな成果や効果をも たらしたのか	<p>地域による防災訓練等を推進することで，共助による防災意識の向上を図られた。</p> <p>また，令和2～3年に資格取得した防災士が，三次市防災士ネットワークに12名加入し，地域防災力の向上が図られた。</p>
---	---

上：避難所開設・運営訓練の様子
下：受付時の検温状況

令和4年度 自主防災組織活動支援事業補助金 活用状況

番号	地区名	交付確定額	事業内容
1	河内自主防災会	280,000	避難所開設, 備蓄品使用体験, 地域避難所運営等
2	三次地区自主防災会	280,000	避難訓練, 防災講話, 防災学習会
3	十日市自主防災連合会	200,000	段ボールジオラマの作成による危険地域の確認
4	粟屋町自主防災会	0	
5	川地自主防災連合会	280,000	危険地域の現地確認, 地域避難場所の備蓄品充実
6	清河自主防災会	250,000	情報伝達訓練, 避難訓練, 避難シュミレーション体験
7	酒屋地区自主防災会	280,000	地域避難場所の標識作成及び設置, 備蓄品充実
8	八次地区自主防災会	280,000	自主防災組織用資機材及び備蓄品の充実
9	和田安全ネットワーク	280,000	防災訓練, 防災講演会, 備蓄品の充実
10	神杉自主防災会	280,000	避難訓練, 避難所開設訓練, 起震車による振動体験
11	田幸地区自主防災会	255,000	ハザードマップパネル設置, 地域避難所運営等
12	川西自主防災会	280,000	防災訓練, 防災講演会, 備蓄品の充実
13	君田町自主防災連合会	280,000	情報伝達訓練, 避難訓練, 防災講話等
14	布野町自主防災会	280,000	避難所開設訓練, 備蓄品の充実, , 地域避難所運営等
15	作木町自主防災会	280,000	情報伝達訓練, 地域避難場所運営訓練, 備蓄品の充実
16	吉舎町自主防災組織連合会	280,000	情報伝達訓練, 避難訓練, 防災講話, 地域避難所運営等
17	三良坂町自主防災連合会	280,000	避難訓練, 救急救命, , 地域避難所運営等
18	三和町自主防災連合会	236,171	起震車による振動体験, 防災グッズ作成
19	甲奴町振興協議会連合会	280,000	情報伝達訓練, 避難訓練, 防災講演会等
計		4,861,171	

※ 補助上限額：各自主防災組織 1 組織あたり280,000円